

# 星屑

1998. July  
No. 280



熊本県民天文台

## 平成10年度 総会レポート

熊本大学天文研究会  
中尾 達也

去る5月30日に、城南町火の君総合文化センターにおいて、平成10年度熊本県民天文台総会が行われました。総会は13:30からだったのですが、艶島さん、中島先生、そして数名の学生は午前中に天文台に集まり、天文台の掃除、裏の草刈りも行われていたのでした。今年は裏の梅の実がたくさん採れていたようです。というわけで、天文台梅酒をお楽しみに！

掃除に結構時間がかかってしまったために、バタバタとしながら火の君総合文化センターに到着したときには、もう開会の時刻になろうかとしていて、他の参加者の方々も続々と来られていました。そうして、我が熊本大学天文研究会のエース、椿氏の司会によって総会が始まったのです。



熊大天研の椿部長



議長の西嶋さん

まず、艶島さんの台長挨拶に続き、今年は西嶋先生が議長に選出されました。議事は、平成9年度の業務、会計報告に始まり、台長選任では、今年も艶島さんが台長をされることに決まりました。そして、各役員の委嘱、平成10年度業務計画、予算案などが発表され、議事は無事終了ということになりました。

しばしの休憩の後、今回の総会の目玉、宇都宮彗星を発見された宇都宮章吾さんによる記念講演が「彗星にかける夢」と題して行われました。講演は、所々にユーモアを交えて、笑いの起こる中、宇都宮彗星を発見されるまでのいきさつはもちろん、以前にも遭遇した新彗星のお話、宇都宮さんが天文を始めら

れたきっかけや高校の天文部時代のお話、はたまた、奥さんとの出会いまでに及び、天文以外の話でも盛り上がりました。

そして、お話を後に、南米のセロトロロ天文台で撮影された宇都宮彗星のCD-ROMと写真のファイルが宇都宮さんに贈呈されました。

その後は、いつもながらの懇談会となつたのですが、艶島さんによるパワーポイントを使った電子紙芝居をプロジェクターで映写され、作成の苦労話(?)

も交えて、実際の運営で使ってみても好評だったという発表がありました。ちなみに、イラストレーター、アシスタントを募集中だそうです。また、ホームページに追加されたアニメーションも発表されました。これもまた好評で、いろいろな珍アイデアも飛び出していました。

その後、高田さんが彗星会議でも発表された、ホール・ボップ彗星のジェット解析の発表が行われ、いろいろな説や質問も出ていました。

そして最後に、恒例の写真撮影が行われ、平成10年度の総会はめでたくお開きとなつたのでした。

宇都宮氏の講演

## 彗星にかける夢

宇都宮 章吾氏



# 熊本県民天文台 1997年度（平成9年度）業務報告

平成10年度役員案	
名譽台長	上田長男 宮本幸男 永井 閑
副台長	鷹嶽敬昭
常任理事	中尾富作 長谷繁治 松野真二 小林昌樹 椿 裕喜
理事	甲斐謙一 立川正之 西鶴好美 山口洋貴 木村栄希 瀧田隆二 岩永正幸 中尾達也 徳尾尚史 荒井賢三 萩尾文彦 高田祐一 元島 沢 北川忠雄

(主な行事)

活動実績	'97.04 1. 開会 2. 台長挨拶 3. 議長選出 4. 緒事 (1) 平成9年度業務報告 (2) 平成9年度会計報告及び監査報告 (3) 台長選任・役員委嘱 (4) 平成10年度業務計画 (5) 平成10年度予算案 5. その他 6. 閉会	05.05 中旬以降、ホールポップ彗星が一旦視界から消える（秋まで）
平成9年夏合会	05.25	平成9年夏合会
活動実績	06.00 事刈り、大掃除、バーベキュー	07.22 鳴子温泉教室
	07.25 城南町天体観測教室（第1回）	08.01 城南町天体観測教室（第2回）
	08.10 スターフェスティバル開催（第1回）	08.22 城南町天体観測教室（第3回）
	09.23 火の祭り、夏祭りの準備	09.25 金峰山少年自然の家で、熊本県障害児学級開催、60人、星座物語実演が大人気
	09.26 例会にて、大泉保育専門学校の星空観望会200名	09.27 例会にて、阿蘇にて、公民館講座 60人
	10.05 例会にて、公民館講座 30人	10.06 南小国市宇宙宮 章吉氏、新彗星C/1997T1 (Utsunomiya) を発見！
	10.08 城南町天体観測教室（第5回）	10.10 吉野中観望会（公民館講座）
	10.30～11.30 歴史民俗資料館で、特別展「熊本の星空」巨大彗星を追う！開催	11.01 展示会用に出版された図鑑に多数の彗星画像を収録
		A1サイズの彗星画像多数を展示し、フレゼンソフトで解説を作成
		ヘールボップ彗星のデジタル化進む
		11.07 城南町天体観測教室（第6回）
		11. 熊本県の生徒学習市町村講座 100人
		12. ヘール・ボップ彗星CD-ROM撮影集の編集はじまる
		11.30.12.04 KKTのテレビミニ取材
		12. 年末大掃除と忘年会
		1997.01.03 案例の新年会
		1. GSW、あじさい観測に冷却CCDを採用、初の撮影テストに果民天文台が成功！
		01.23 城南町天体観測教室（第7回）
		2. GSW観測会場、つくば市の宇宙開発事業団で開催される
		02.04.05 畠野村天体観察講座40人、/ハコソニ星野物語大好評
		3. ヘール・ボップ彗星の観測画像集CD-ROMを発行
		03.06 城南町天体観測教室（第8回）、ハコソニ星野物語大好評
		03.26 菊陽町公民館講座 30人。

昨年度に引き続きヘール・ボップ彗星で大盛況わかつた年でした。  
一般的興味は、4月・5月で終わりましたが、天文台では秋の観測まで頑張り、発見から見えなくなるまでの2年4ヶ月にわたる、会員諸氏の観測画像を、写真、CCD画像、ビデオ、解説書と幅広く収録し、CD-ROMとして発行しました。天文台の15周年記念事業です。ようやく一般に普及し始めたインターネットの標準形式(htm)で収録したため、各方面から問い合わせを頂いています。

# 復活！！5月の県民天文台～運営日誌より～

開台率 6日／31日=19.3% 来台者数 94名

日付	天気	来客数	運営担当	記事
3(日)	うす曇	2名	艶島	月だけ 薄雲を通してみる半月はきれいだった。
4(月)	晴れ	6名	艶島	連休中日なのでオープン 4人1組がやって来て、月を見て帰ったが、そのうちの2人が後から来て「星を見たい」よいうのでレグルスとアーケトゥルスを見てもらった。
9(土)	曇り時々晴れ	16名	艶島、中島、松野、高田	TALKABOIT：艶島、中島、小林J、小林（昌）、甲斐、中尾（学生）、椿、立川、松野、長谷、高田、西嶋 総会準備、星屑発送
22(金)	うすぐもり	家族連れ、2組6名	艶島、長谷、中尾、高田	 M13、しし座γ、 ベガ 群馬から大塚さん來台 C/1998H1, C/1997J1, C/1997J2 by 小林J
30(土) 昼の部				熊本県民天文台総会 城南町火の君総合文化センター
30(土) 夜の部	くもりはれ	熊本県PTA連合 25名 他4名	艶島、中島、松野、高田、甲斐、中尾 (小)	 月、スピカ、 ベガ、アンタレス
				 ビクセンの新しいアイピース、 LVW-13mm, LVW-8mm が今日から仲間入りしました。 アイボイン
31(日)	晴れ	35名	艶島、小林(昌)、甲斐	月、スピカ、M13、ゾンブルロ星雲 昨日来たPTA連合の人たちが子供達を連れて来台。 城南町火の君太鼓の子供達が来台。 ひさしぶりにぎわう（艶） 小林J、中島、木戸（ミューイ天文台）

# COMET PAGE

**May 1998**

by Porco Nisse (KCAO)

このページは、1998年5月に観測した彗星の紹介です。

5月は彗星の大漁月でした。でも、熊本の天気の悪さは相変わらずで、ほとんど観測できません。太陽観測機、SOHOが広視野コロナグラフで発見した明るい彗星、1998 J1もその観測レースには参加すらできませんでした。南半球では見事な姿が観測されています、お金とヒマのある方は出かけてみてはいかが。



C/1998 H1 (Stonehouse) May 22, 1998

C/1998 H1 (Stonehouse) May 27, 1998

May 27.55 →

↑  
May 26.58

★ 29P/Schwassmann-Wachmann 1

悪い天気ながらも二日続けて晴れた日にこの星を写しました。コマは薄くもつとも暗い時期にあたるのですが、合成して24時間の動きが分かる画像をテストのつもりで作ってみました。上の画像がそれです。画像の合成には、視野回転機能を装備したStel laimage2を用いました。いかにこの星の動きが小さいかおわかりでしょう。

★ C/1998 H1 (Stonehouse)

動きの早かったこの星は、もう北の空高く見えるようになっていました。動きも小さくなりました。南東に尾が伸びています。北半球ではしばらく良い条件で見え続けることでしょう。

★ 69P/Taylor, ★ 88P/Howell

西の空になって、徐々に条件が悪くなっています。余り変化のない姿を見せていて。で、薄雲について撮像してみましたが、3分を2枚コンポジットしてやっと分かる程度でした。彗星の見え方がいかに空の状態に影響されるか分かります。

★ C/1997 J2 (Muenier-Dupouy)

今この星は、とても動きが遅くなっています。

★ C/1997 T1 (Utsunomiya)

今月も銀河の中でまだがんばっていました。

★ C/1998 K1 (LINEAR)

★ C/1998 K3 (LINEAR)

地球に衝突する天体を監視するために実行されたLINEARプロジェクトが実働を始めて、多くの観測が報告されています。そんな中に新彗星がいくつもありました。こんな時代を良しとするか、つまらないと思うか…、さて、あなたは？

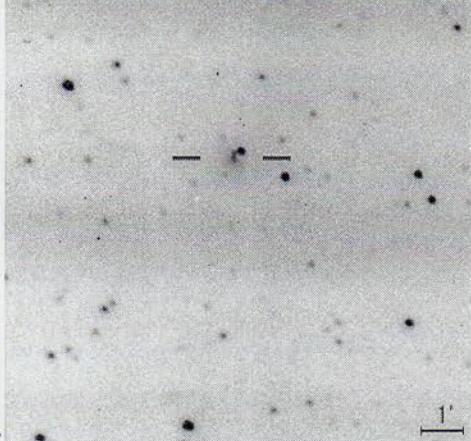
69P/Taylor May 27, 1998

1'

88P/Howell May 27, 1998

1'

C/1997 J2 (Meunier-Dupouy) May 22, 1998



C/1997 T1 (Utsunomiya) May 22, 1998



今月の星 リニア・プロジェクト大活躍  
C/1998 K2 (LINEAR) May 27, 1998

1'

5月はJ,K  
が符号につ  
きます。そし  
て、Kはなん  
と6までつい  
てしまいまし  
た。その主  
役はLINEA  
彗星たちで  
した。ここに  
観測できた  
二つの彗星  
を紹介しま  
す。

C/1998 K3 (LINEAR) May 27, 1998

1'

## B 5 のたわごと

梅雨本番のなか、如何お過ごしでしょうか。梅雨入りになった翌日、しばらく雨降りませんでしたね。おやおやと思っていたら今度は大雨。いつ原稿書いているか、バレバレですね。今年、アマチュア無線のボランティアで、木の苗木を沢山植えました。広葉樹を増やし、森を作り大雨が降っても災害にならない強い森を。うまく根付くかみんな不安。苗木屋さんから、半分根付けば良いですねって、言われて・・・でも、7割が順調に育っているという知らせ、雨の恵みです。今年は洪水が起きない程度に、雨が降ってくれればよいですね。夏の星空まで、私は充電期間です。えっ漏電・・・。

## ☆ 7月の天文現象＆行事☆

2日（木） 上弦（03：43）

3日（金） 月が最遠（404213km）

7日（火） 七夕 小暑（16：30）

10日（金） 満月（01：01）

11日（土） トークアバウト（20：00～）

16日（木） 月が最近（369701km）

17日（金） 下弦（00：13）  
水星が東方最大離角（26°41' .3 光度0.5等）

23日（水） 新月（22：44）

29日（水） 水瓶座δ流星群が極大のころ

30日（木） 山羊座流星群が極大のころ

31日（金） 上弦（21：05）

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1998年7月号 通巻280号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01980-0-24463

熊本県民天文台事務局 担当 中尾 富作

ホームページ [http://denouken.kmt-technopolis.or.jp/KUMA/KCAO\\_TST.HTML](http://denouken.kmt-technopolis.or.jp/KUMA/KCAO_TST.HTML)